

見どころ
満載
Highlight

中央防波堤埋立処分場見学会と 食品ロスを考えるワークショップ

食材を「食べきる」レシピのお料理に挑戦できます！

本来食べられるにもかかわらず捨てられている食材＝「食品ロス」。食品ロスの発生は、身の周りにどのような影響を与えるのでしょうか？あなたにとっての「食品ロス」を発見して、ごみを出さないライフスタイルを考えましょう！



バスで巡る見学会

参加
無料

| 開催日 | ワークショップ内容 | 各回定員50名 |
|--------------------|--|---------|
| 2018年 5/30 水 | <p>参加対象 16歳以上</p> <p>家庭から出る食品ごみを減らす工夫を学び、ライフスタイルを見直すことから「食品ロス」を考えます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ✓ 賞味期限と消費期限の違いを知ろう ✓ 買い物のポイントを学ぼう ✓ 調理の過程で捨ててしまうものを活用しよう | |



| | | |
|--------------------|---|--|
| 2018年 8/25 土 | <p>参加対象 小学生以上 保護者同伴原則</p> <p>「食品ロス」に関するクイズやゲームなどを通して、体を動かしながら楽しく学びます。食材を使い切るレシピ考案もあります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ✓ 「食品ロス」ってなんだろう？ ✓ 食材を大切に作る気持ちを養おう ✓ 親子で食をテーマとした会話をしよう | |
|--------------------|---|--|



協力団体 一般社団法人フードサルベージ <http://salvageparty.com/>

“冷蔵庫に余った食材、おいしく変身！”をコンセプトに「サルベージパーティ」をスタート。参加者が家でもてあましていた食材を持ち寄り、シェフがその場で調理して美味しい一品に変身させる取り組みがフードロスをポジティブに解決するきっかけとしてメディア等で数多く取り上げられている。2015年「グッドデザイン賞」を受賞。

check!

埋立処分場の寿命があと50年って本当？

出来るだけ早く埋立処分場を使い終わらせることは何だろうか？

火葬して埋め立てる場所がもうないの？

埋立がなくなったあとはどうなるの？

ごみの山は、どうして30メートルなの？



スケジュール ※全日程共通

- 9:00 出発 東京テレポート駅(受付8:45開始)
- 9:30 学習 食品ロスを考えるワークショップ 環境局中防合同庁舎
- 10:30 見学 中央防波堤埋立処分場
- 12:30 解散 東京テレポート駅

集合場所



貴重な最終処分場



注目の！ エリアへ

無料見学会

いこう

(公財)東京都環境公社では、ごみの排出を抑制していくこと、資源を有効に使うことの大切さを理解してもらうため、埋立処分場関連施設の見学を実施しています。限りある埋立空間を目の前にして自分たちのライフスタイルをもう一度考えてみませんか。

なぜ、ごみを減らさなくてはいけないのか、私たちにできることはどんなことか、一緒に考えましょう！

どんなに広い埋立処分場にも、限りがあるんだ。東京23区最後の埋立処分場の「現在」を見にいこう！



中央防波堤埋立処分場見学会案内